

# 科研費審査結果一覽 (令和6年度 新規採択分)

令和6年7月時点

研究種目	研究課題数		採択率(%)
	応募	採択	
特別推進研究	72	10	13.9%
基盤研究	60,455	16,575	27.4%
基盤研究(S)	547	65	11.9%
基盤研究(A)	2,320	632	27.2%
基盤研究(B)	11,875	3,327	28.0%
基盤研究(C)	45,713	12,551	27.5%
挑戦的研究	10,647	1,243	11.7%
挑戦的研究(開拓)	1,564	170	10.9%
挑戦的研究(萌芽)	9,083	1,073	11.8%
若手研究	13,207	5,290	40.1%
学術変革領域研究(A)研究領域	155	17	11.0%
計画研究	1,406	159	11.3%
学術変革領域研究(B)研究領域	129	19	14.7%
計画研究	570	88	15.4%
学術変革領域研究(A)公募研究 (令和3年度及び令和5年度採択領域)	2,415	600	24.8%

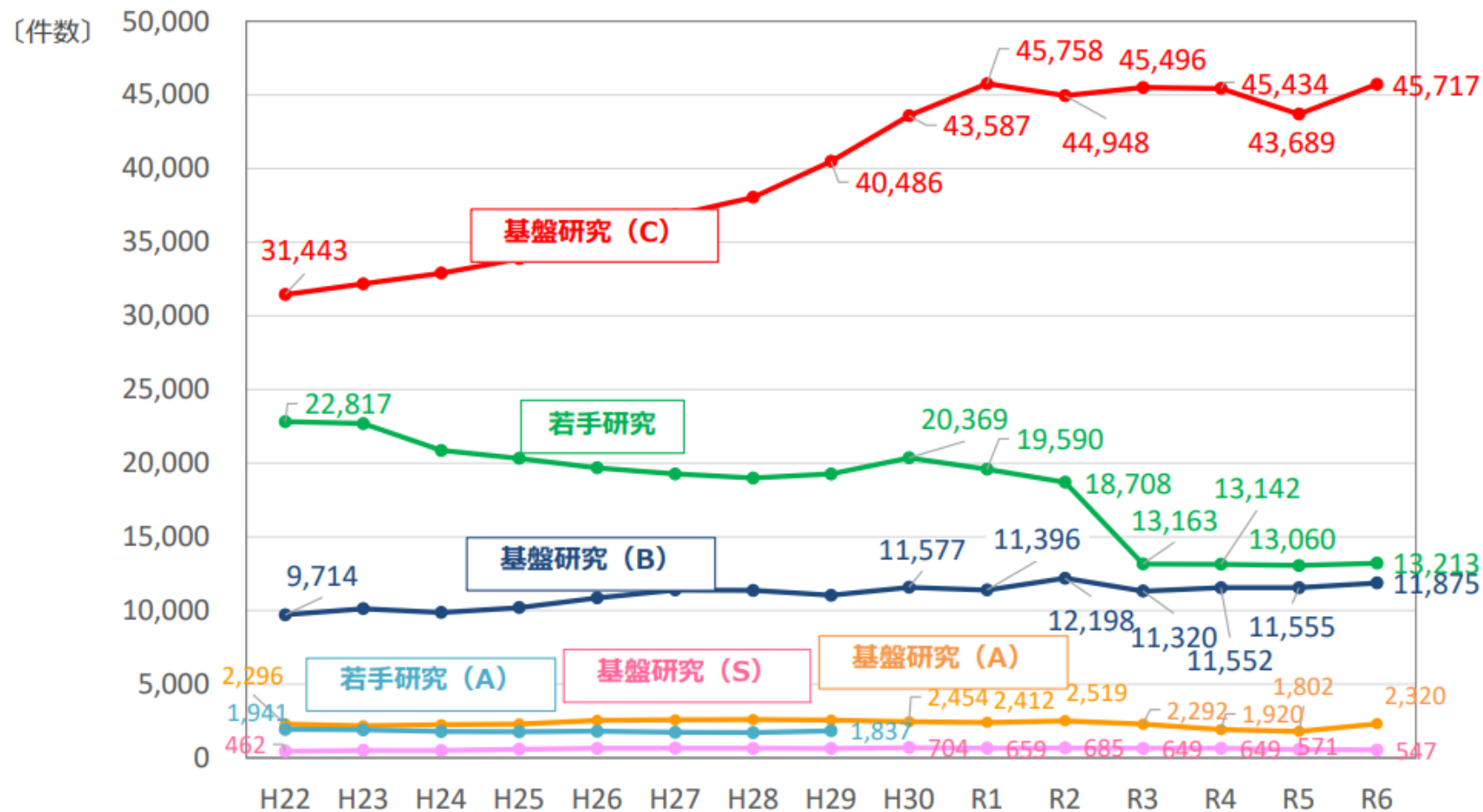
2024年7月22日 日本学術振興会 科研費説明会資料より抜粋  
[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06\\_jsps\\_info/2024/g\\_1860.html](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/2024/g_1860.html)

# 研究種目別応募件数

○平成22年度以降、特に「基盤研究（C）」の応募件数は伸びている。

○令和3年度以降の若手研究の応募件数の減少は応募資格変更の経過措置終了（※）によるもの。

（※）平成30年度公募から「若手研究」の応募資格を「年齢制限」から「博士学位取得後の年数制限」に変更。令和2年度までは経過措置として39歳以下の博士号未取得者について応募を認める経過措置を設けた。



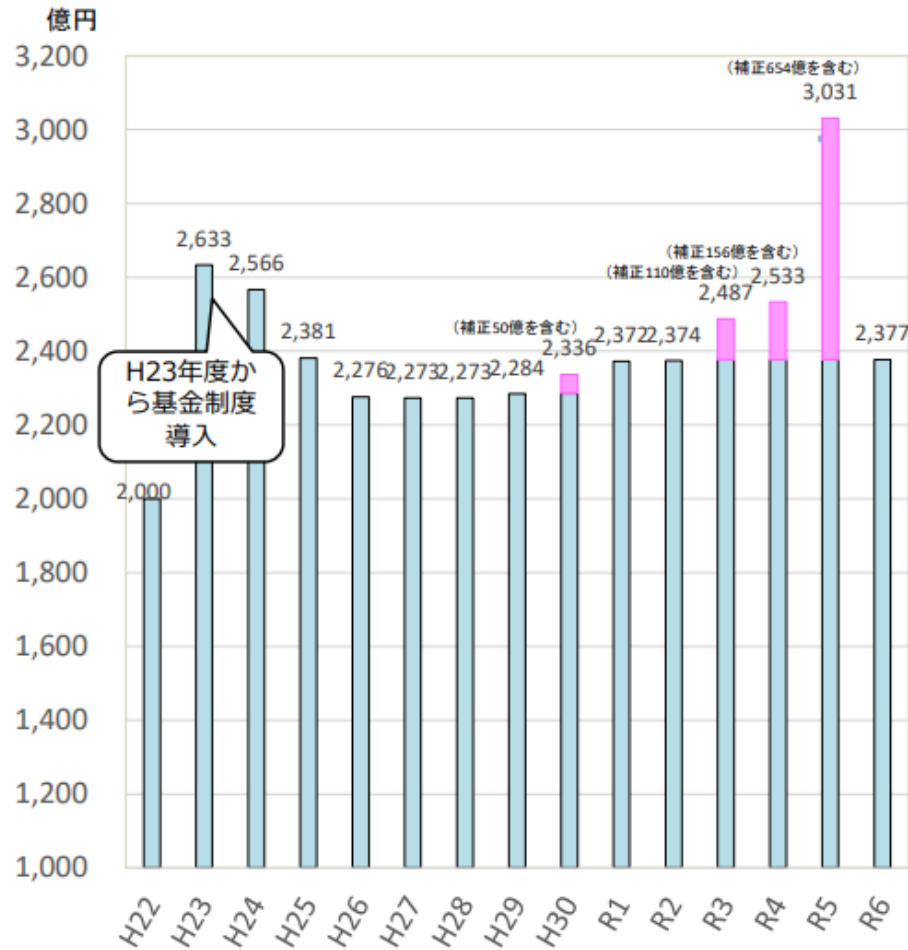
- （注1） 若手研究（A）はH30年度以降新規公募停止
- （注2） 基盤研究（B・C）は「特設分野研究」は除く
- （注3） 若手研究（B）はH30年度から若手研究に名称変更
- （注4） R6はR6.7時点の数値（P10参照）

2024年7月22日 日本学術振興会 科研費説明会資料より抜粋  
[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06\\_jsps\\_info/2024/g\\_1860.html](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/2024/g_1860.html)

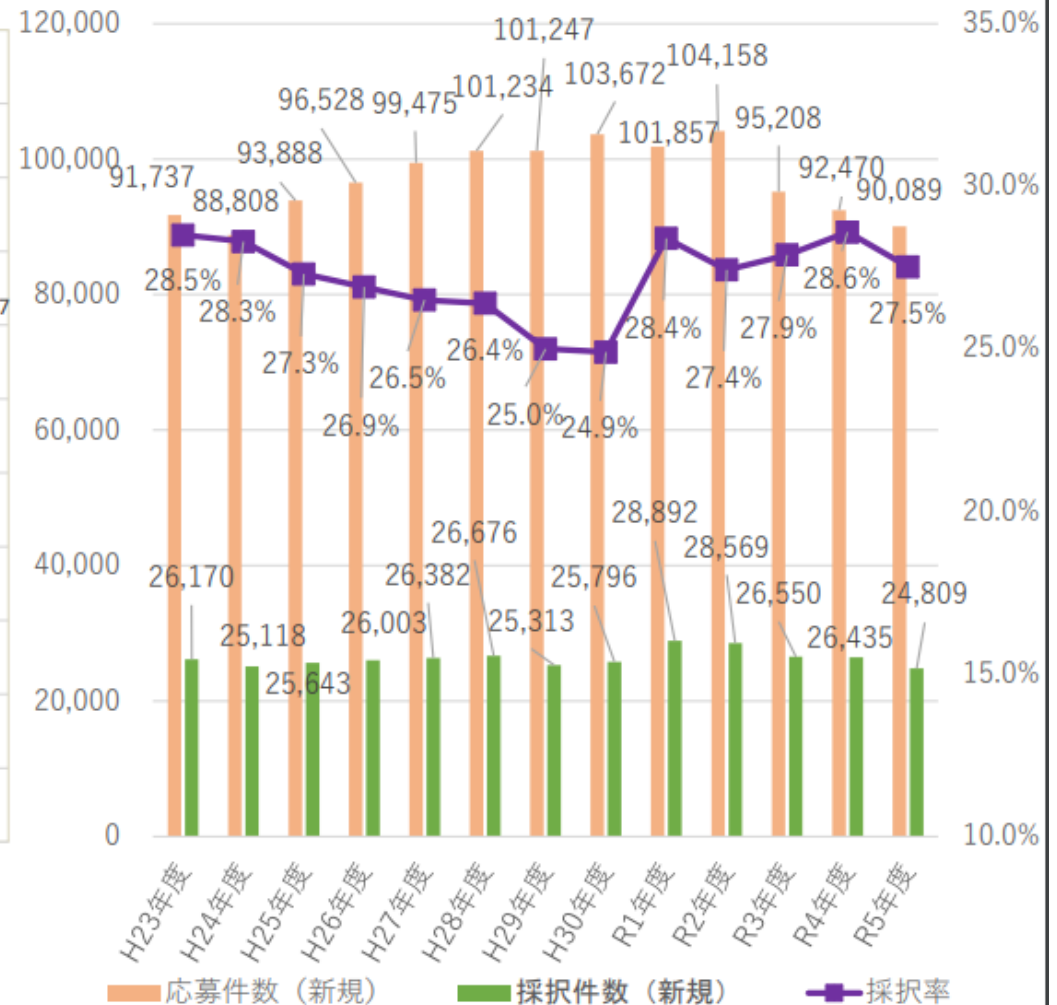
# 科研費の予算額と配分状況の推移

○主な研究種目の応募件数は約90,000件。新規採択数は約24,800件（採択率27.5%）（R5年度）

## 科研費の予算額の推移



## 科研費の応募・採択件数、採択率の推移



2024年7月22日 日本学術振興会 科研費説明会資料より抜粋

[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06\\_jsps\\_info/2024/g\\_1860.html](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/06_jsps_info/2024/g_1860.html)